

103-58

問題文

子宮内膜症に関する記述のうち、正しいのはどれか。1つ選べ。

1. 無痛性の疾患である。
2. 受精卵が着床しやすくなる。
3. 血清中のCA125が低値を示す。
4. エストロゲン分泌が減少する。
5. 薬物治療には低用量黄体ホルモン・卵胞ホルモン配合剤を用いる。

解答

5

解説

選択肢 1 ですが

子宮内膜症とは、子宮内膜が子宮以外の場所に発生する疾患です。子宮内膜は月経周期に伴い 肥大→剥離を繰り返します。子宮以外の場所で子宮内膜が発生するとその場所でも 肥大→剥離のプロセスが進行するため 激しい月経痛などが症状として現れます。また、着床がしづらくなることがあります。よって、選択肢 1,2 は誤りです。

選択肢 3 ですが

子宮内膜症では、CA-125は「上昇」することが多いです。よって、選択肢 3 は誤りです。

選択肢 4 ですが

子宮内膜症は、エストロゲン依存性の疾患です。エストロゲン分泌が減少・停止すると子宮内膜症は軽症化することが知られています。従って「子宮内膜症でエストロゲン分泌が減少する」という記述は明らかに誤りです。よって、選択肢 4 は誤りです。

選択肢 5 は、正しい記述です。

ルナベル、ヤーズなどが用いられます。

以上より、正解は 5 です。